



## 2025年12月期 決算短信(日本基準)(連結)

2026年2月13日

上場会社名 YKT株式会社  
コード番号 2693 URL <http://www.ykt.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳 崇博  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営本部長 (氏名) 山本 庸一  
定時株主総会開催予定日 2026年3月25日 配当支払開始予定日 2026年3月26日  
有価証券報告書提出予定日 2026年3月25日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-3467-1251

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年12月期の連結業績(2025年1月1日~2025年12月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	13,386	12.2	199		45		55	
2024年12月期	11,930	7.4	10		143	68.6	1	

(注) 包括利益 2025年12月期 96百万円 ( %) 2024年12月期 139百万円 ( 64.4%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年12月期	4.80		0.7	0.3	1.5
2024年12月期	0.13		0.0	1.2	0.1

(参考) 持分法投資損益 2025年12月期 百万円 2024年12月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期	17,085	7,972	46.5	684.45
2024年12月期	11,721	8,125	68.9	695.40

(参考) 自己資本 2025年12月期 7,945百万円 2024年12月期 8,072百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年12月期	794	138	1,581	6,559
2024年12月期	244	2	763	3,846

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年12月期		0.00		5.00	5.00	58		0.7
2025年12月期		0.00		5.00	5.00	58	104.1	0.7
2026年12月期(予想)		0.00		5.00	5.00		34.1	

### 3. 2026年12月期の連結業績予想(2026年1月1日~2026年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,400	48.8	20		60		25		2.15
通期	13,500	0.9	190		280		170	204.9	14.64

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期	11,906,880 株	2024年12月期	11,906,880 株
期末自己株式数	2025年12月期	298,246 株	2024年12月期	298,118 株
期中平均株式数	2025年12月期	11,608,708 株	2024年12月期	11,608,841 株

(参考)個別業績の概要

2025年12月期の個別業績(2025年1月1日～2025年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	10,638	12.8	359		168		35	
2024年12月期	9,432	11.2	271		80		167	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期	3.08	
2024年12月期	14.45	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期	12,512	6,199	49.5	534.04
2024年12月期	9,623	6,468	67.2	557.25

(参考) 自己資本 2025年12月期 6,199百万円 2024年12月期 6,468百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注記事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等の注記) .....	11
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12
4. その他 .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、ウクライナ情勢の長期化や米国の保護主義的な通商政策の継続、歴史的な円安の進行等により物価の高騰が続きましたが、人工知能（AI）関連需要の高まりや金融政策の正常化に向けた動き等を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかし、中国経済の減速に加え、米中貿易摩擦の拡大、米国第一主義の台頭、円安相場の定着等により、景気の先行きは不透明な状況にあります。

このような状況の中、当社グループの主要販売先である電機・機械・自動車等の製造業におきましては、米国の相互関税措置により先行きの見えない事業展開を強いられておりましたが、相互関税の緩和と合意により、不透明感が一定程度払拭されました。これに伴い一部では設備投資計画の再開や、生産体制の見直しを進める動きが徐々に広がっております。

こうした中、当社グループでは中長期ビジョン「YKT Vision2034」ならびに「第13次中期経営計画」の初年度として、電子機器及び工作機械等の主力商品の販売力・収益力の強化に取り組むとともに、自動化及び省力化に向けた新たな商品・サービスの展開に取り組んでまいりました。中国市場では設備投資需要の高まりにより電子機器の輸出販売が増加しましたが、工作機械の輸入販売は国内での工具生産量の減少に加え、欧州通貨に対する円安水準が進行したことにより厳しい受注環境が続き販売が減少いたしました。

その結果、当連結会計年度の連結売上高は133億8千6百万円（前期比12.2%増）となりました。損益面では輸出販売比率が高まり売上総利益が減少したため、営業損失1億9千9百万円（前期は営業損失1千万円）、経常損失4千5百万円（前期は経常利益1億4千3百万円）となりましたが、投資有価証券売却益の計上等により、親会社株主に帰属する当期純利益5千5百万円（前期は親会社株主に帰属する当期純損失1百万円）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

#### （電子機器及び工作機械等）

電子部品実装機を中心とした電子機器の販売は、主に中国市場では電気自動車（EV）関連の車載機器やスマート家電の分野で新規設備投資需要が高まり、輸出販売が増加しました。一方、工具研削盤を中心とした工作機械の輸入販売は、販売先の工具の生産量が停滞していることに加え、欧州通貨に対する円安の進行が販売価格にも影響し、厳しい受注環境となり販売が低迷いたしました。その結果、当セグメントの売上高は128億1千4百万円（前期比16.7%増）となりましたが、利益率の低下により営業損失2億5千7百万円（前期は営業損失1億4千8百万円）となりました。

#### （光電子装置）

光電子装置の販売は、光通信機器の販売が堅調に推移しましたが、産業用レーザー装置が減少し、当セグメントの売上高は5億7千5百万円（前期比40.5%減）、営業利益5千7百万円（前期比57.6%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### 資産、負債及び純資産の状況

##### （流動資産）

当連結会計年度末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ55億8百万円増加し、131億2百万円となりました。これは借入金の実行などにより現金及び預金が27億6千3百万円増加したことと、受取手形、売掛金及び契約資産が5億9千1百万円増加し、商品残高が17億4千8百万円増加したことなどによるものです。

##### （固定資産）

当連結会計年度末における固定資産は、前連結会計年度末に比べ1億4千5百万円減少し、39億8千2百万円となりました。これはその他に含まれる関係会社株式の取得がありましたが、投資有価証券の売却により3億5千万円減少したことなどによるものです。

##### （流動負債）

当連結会計年度末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ52億5千2百万円増加し、70億2千4百万円となりました。これは支払手形及び買掛金が15億6千8百万円増加したことと、短期借入金が15億円増加し、前受金が22億6千7百万円増加したことなどによるものです。

##### （固定負債）

当連結会計年度末における固定負債は、前連結会計年度末に比べ2億6千5百万円増加し、20億8千7百万円となりました。これは長期借入金が2億8千9百万円増加したことなどによるものです。

##### （純資産）

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末に比べ1億5千3百万円減少し、79億7千2百万円となりました。これはその他有価証券評価差額金が投資有価証券の売却により1億7千万円減少したことなどによるも

のです。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ27億1千3百万円増加し、当連結会計年度末は65億5千9百万円（前期比70.5%増）となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、以下のとおりであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は7億9千4百万円となりました。これは主として、売上債権及び契約資産の増加額3億2千8百万円、棚卸資産の増加額が16億9千4百万円となりましたが、仕入債務の増加額が14億5千1百万円となったことと、前受金の増加額が21億2千7百万円となったことなどによるものです。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果獲得した資金は1億3千8百万円となりました。これは主として、定期預金の預入による支出5千万円、関係会社株式の取得による支出2億2千7百万円ありましたが、投資有価証券の売却等による収入4億1千7百万円があったことなどによるものです。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は15億8千1百万円となりました。これは主として、長期借入金の返済による支出7億4千9百万円ありましたが、短期借入金の純増減額が15億円となったことと、長期借入れによる収入9億円となったことなどによるものです。

#### （キャッシュ・フロー関連指標の推移）

	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期	2025年12月期
自己資本比率 (%)	56.7	64.7	68.9	46.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	27.4	27.8	26.4	15.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	333.1	127.9	△902.9	486.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	39.2	82.6	△10.2	25.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

※キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

※有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

### (4) 今後の見通し

当連結会計年度は、輸出販売が中国市場での自動車や家電等に対する設備投資需要により増加しましたが、欧州製の輸入機械販売は、工具需要の停滞や円安による販売価格の上昇により販売が低迷いたしました。そのため、売上高は増加したものの売上総利益率の低下につながり、営業利益及び経常利益の計上に至っておりません。翌連結会計年度の設備投資動向につきましては、米中対立の影響は懸念されるものの、自動車、AI関連、電力設備、航空機などの需要が見込まれるため、国内の設備投資需要も回復傾向にあるものと見ております。当社グループにおいてはこれらの需要を取り込むとともに、従来の欧州製品に加えて、価格・性能で競争力のある中国・アジア製機械や自動化、省力化を目的とした新たな商品を揃え販売活動を行っていく方針です。その結果、2026年12月期の連結売上高は135億円、営業利益1億9千万円、経常利益2億8千万円、親会社株主に帰属する当期純利益は1億7千万円を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、事業構成ならびに株主構成も国内中心であるため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,846,657	6,609,688
受取手形、売掛金及び契約資産	1,945,304	2,536,458
電子記録債権	317,748	126,271
商品	760,095	2,508,185
未収還付法人税等	26,458	—
未収消費税等	464,360	803,072
その他	234,246	697,076
貸倒引当金	△1,199	△178,164
流動資産合計	7,593,671	13,102,587
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,443,668	1,443,929
減価償却累計額	△617,162	△650,447
建物及び構築物 (純額)	826,505	793,482
土地	1,189,738	1,189,738
その他	228,633	233,582
減価償却累計額	△189,890	△208,056
その他 (純額)	38,743	25,525
有形固定資産合計	2,054,988	2,008,746
無形固定資産	4,873	4,814
投資その他の資産		
投資有価証券	353,010	2,365
投資不動産	1,908,002	1,908,002
減価償却累計額	△286,028	△313,325
投資不動産 (純額)	1,621,974	1,594,676
繰延税金資産	12,500	57,961
その他	80,113	313,868
投資その他の資産合計	2,067,598	1,968,872
固定資産合計	4,127,459	3,982,433
資産合計	11,721,131	17,085,020

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	580,789	2,149,423
短期借入金	—	1,500,000
1年内返済予定の長期借入金	729,342	590,976
未払法人税等	32,187	78,783
前受金	189,892	2,457,331
その他	240,301	248,467
流動負債合計	1,772,512	7,024,982
固定負債		
長期借入金	1,480,754	1,769,778
退職給付に係る負債	301,017	289,856
繰延税金負債	4,508	—
その他	36,688	28,363
固定負債合計	1,822,968	2,087,997
負債合計	3,595,480	9,112,979
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,389,836	1,389,836
資本剰余金	1,997,995	1,997,995
利益剰余金	4,266,532	4,264,247
自己株式	△86,630	△86,661
株主資本合計	7,567,734	7,565,418
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	170,706	—
繰延ヘッジ損益	22,844	17,625
為替換算調整勘定	311,501	362,478
その他の包括利益累計額合計	505,052	380,103
非支配株主持分	52,863	26,518
純資産合計	8,125,650	7,972,040
負債純資産合計	11,721,131	17,085,020

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
売上高	11,930,926	13,386,414
売上原価	9,829,911	11,539,490
売上総利益	2,101,014	1,846,923
販売費及び一般管理費	2,111,338	2,046,422
営業損失(△)	△10,323	△199,499
営業外収益		
受取利息	4,934	5,139
受取配当金	75,013	26,888
仕入割引	43,265	77,739
不動産賃貸料	98,400	98,400
補助金収入	9,855	10,608
その他	4,675	7,664
営業外収益合計	236,145	226,439
営業外費用		
支払利息	24,054	25,507
為替差損	13,685	7,263
不動産賃貸費用	39,520	38,728
その他	5,468	798
営業外費用合計	82,729	72,297
経常利益又は経常損失(△)	143,092	△45,356
特別利益		
投資有価証券売却益	—	287,712
特別利益合計	—	287,712
特別損失		
貸倒引当金繰入額	—	122,000
特別損失合計	—	122,000
税金等調整前当期純利益	143,092	120,355
法人税、住民税及び事業税	56,056	88,267
法人税等調整額	87,341	3,726
法人税等合計	143,398	91,993
当期純利益又は当期純損失(△)	△305	28,361
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	1,148	△27,397
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失(△)	△1,454	55,758

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△305	28,361
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	39,884	△170,706
繰延ヘッジ損益	2,565	△5,219
為替換算調整勘定	97,099	50,976
その他の包括利益合計	139,548	△124,948
包括利益	139,243	△96,586
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	132,396	△70,241
非支配株主に係る包括利益	6,847	△26,345

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,389,836	1,997,995	4,384,075	△86,584	7,685,324
当期変動額					
剰余金の配当			△116,089		△116,089
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△1,454		△1,454
自己株式の取得				△45	△45
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	△117,543	△45	△117,589
当期末残高	1,389,836	1,997,995	4,266,532	△86,630	7,567,734

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	130,821	20,279	214,402	365,503	46,016	8,096,844
当期変動額						
剰余金の配当						△116,089
親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△1,454
自己株式の取得						△45
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	39,884	2,565	97,099	139,548	6,847	146,395
当期変動額合計	39,884	2,565	97,099	139,548	6,847	28,806
当期末残高	170,706	22,844	311,501	505,052	52,863	8,125,650

当連結会計年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,389,836	1,997,995	4,266,532	△86,630	7,567,734
当期変動額					
剰余金の配当			△58,043		△58,043
親会社株主に帰属する当期純利益			55,758		55,758
自己株式の取得				△31	△31
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	△2,284	△31	△2,315
当期末残高	1,389,836	1,997,995	4,264,247	△86,661	7,565,418

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	170,706	22,844	311,501	505,052	52,863	8,125,650
当期変動額						
剰余金の配当						△58,043
親会社株主に帰属する当期純利益						55,758
自己株式の取得						△31
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△170,706	△5,219	50,976	△124,948	△26,345	△151,293
当期変動額合計	△170,706	△5,219	50,976	△124,948	△26,345	△153,609
当期末残高	－	17,625	362,478	380,103	26,518	7,972,040

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	143,092	120,355
減価償却費	55,226	51,516
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△15	176,965
未払賞与の増減額 (△は減少)	1,460	53,436
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△9,649	△11,140
受取利息及び受取配当金	△79,948	△32,028
支払利息	24,054	25,507
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△287,712
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△623,495	△328,385
棚卸資産の増減額 (△は増加)	269,159	△1,694,218
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	142,771	△447,956
仕入債務の増減額 (△は減少)	△10,272	1,451,105
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△138,776	△338,712
前受金の増減額 (△は減少)	△137,881	2,127,051
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	21,795	△52,048
その他	32,655	24,780
小計	△309,823	838,517
利息及び配当金の受取額	79,967	32,028
利息の支払額	△24,099	△31,178
法人税等の支払額	△97,497	△50,395
法人税等の還付額	106,674	5,240
営業活動によるキャッシュ・フロー	△244,778	794,211
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△50,000
有形固定資産の取得による支出	△7,663	△4,984
有形固定資産の売却による収入	2,455	—
無形固定資産の取得による支出	△130	△170
関係会社株式の取得による支出	—	△227,829
投資有価証券の売却による収入	—	417,468
その他	2,714	4,149
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,622	138,633
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	1,500,000
長期借入れによる収入	400,000	900,000
長期借入金の返済による支出	△1,036,728	△749,342
自己株式の取得による支出	△45	△31
配当金の支払額	△116,103	△58,386
その他	△10,603	△10,603
財務活動によるキャッシュ・フロー	△763,480	1,581,636
現金及び現金同等物に係る換算差額	86,044	198,549
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△924,837	2,713,031
現金及び現金同等物の期首残高	4,771,495	3,846,657
現金及び現金同等物の期末残高	3,846,657	6,559,688

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象としているものであります。

当社グループは、主として、電子部品実装機を中心とした電子機器や金属加工目的の工作機械等の生産設備及び製品の形状測定を行う測定機器の販売、ならびに光通信、レーザー関連の光電子装置の販売を行っており、これらの事業を行っている当社グループの親会社及び子会社を基礎とした製品別のセグメントから構成した事業セグメントを集約した「電子機器及び工作機械等」と「光電子装置」を報告セグメントとしております。

「電子機器及び工作機械等」は、主として国内メーカーの電子部品実装機（チップマウンタ、LCDボンダ等）等の電子機器の販売、海外メーカーの工作機械（工具研削盤、特殊研削盤等）、測定機器、産業機械等の生産設備の販売をしております。

「光電子装置」は、光通信関連の光アンプとその他部品、研究用レーザー機器及びレーザー加工装置等の販売をしております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

(単位：千円)

	電子機器及び 工作機械等	光電子装置	計	調整額 (注) 1	連結財務諸表計 上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	10,976,527	954,399	11,930,926	-	11,930,926
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	13,324	13,324	△13,324	-
計	10,976,527	967,723	11,944,250	△13,324	11,930,926
セグメント利益又は損失 (△)	△148,171	136,468	△11,703	1,380	△10,323
セグメント資産	11,084,901	636,229	11,721,131	-	11,721,131
その他の項目					
減価償却費	51,386	3,839	55,226	-	55,226

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額にはセグメント間取引消去1,380千円が含まれておりません。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

（単位：千円）

	電子機器及び 工作機械等	光電子装置	計	調整額 (注)	連結財務諸表計 上額
売上高					
外部顧客への売上高	12,814,581	571,832	13,386,414	—	13,386,414
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	4,166	4,166	△4,166	—
計	12,814,581	575,998	13,390,580	△4,166	13,386,414
セグメント利益又は損失 (△)	△257,359	57,860	△199,499	—	△199,499
セグメント資産	16,485,371	599,649	17,085,020	—	17,085,020
その他の項目					
減価償却費	49,852	1,663	51,516	—	51,516

(注) セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり純資産額	695.40円	684.45円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	△0.13円	4.80円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	—円	—円

(注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。なお、当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△1,454	55,758
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△1,454	55,758
期中平均株式数 (株)	11,608,841	11,608,708

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

#### 4. その他

##### 役員の変動

##### 1. 代表取締役の変動

該当事項はありません。

##### 2. その他の役員の変動（2026年3月25日付予定）

###### ①新任監査役候補

（非常勤）監査役 田島 和男

（非常勤）監査役 佐藤 悟

（注）新任監査役候補者の田島 和男と佐藤 悟は社外監査役であります。

###### ②退任予定監査役

（非常勤）監査役 鈴木 啓文

（非常勤）監査役 田口 雄

（注）退任予定監査役の鈴木 啓文と田口 雄は社外監査役であります。